

株式会社蔵王

日本初のお酒専門オークション『Lオークション』
第1回は希少なジャパニーズウイスキー約1,500本を出品

珍しいお酒や古酒の仕入れ・販売を行っている、株式会社蔵王（本社：大阪市中央区、代表取締役：菊地 温以）は、お酒専門オークション『Lオークション』を東京・御徒町で2019年5月31日（金）に開催した。

酒類販売媒介業免許を取得したうえでのウイスキーやブランデーを主体としたオークションは日本初となる。

今回が初開催となった『Lオークション』では、希少なジャパニーズウイスキー約1,500本を出品、ジャパニーズウイスキーコレクターや投資家が、国内・海外から約90社が参加した。うち約60%が中国系企業で、オークションの出来高は約5,000万円（2019年6月25日付け リサイクル通信記事より）。これをもとに平均落札額を推計すると、5,000万円÷1,500本＝約3.3万円となる。中でも、『山崎35年』は680万円の高値をつけ、その模様はTVでも放映された。

■開催背景

近年、品質・味の良さや原酒不足、終売発表などでジャパニーズウイスキーは高騰しているが、注目されている分、贋作の



流通や売買価格(相場)の不透明性などが問題となっている。

同社では、贋作の撲滅とさらに透明化された公正公平な取引を目指す取り組みの一貫として、同社での鑑定を通過した商品と、コレクターを繋げる『Lオークション』を開催することと



なった。

特に、海外コレクターの顧客が多いことが、お酒単体でのオークションの開催に踏み切れた大きな要因となっている。

■アジアでも広まりつつある古酒人気

古酒人気の背景には、原酒不足や終売発表による需要の増加だけでなく、古酒の味わいの違いや趣向も大きく関わっている。流通年代が古く丁寧に保管されていた古酒は、現行の商品にはないまろやかさや、使用原酒の違いによる味の違い、さらに当時を懐かしみながら味わうことができる。同社では、そのような古酒の価値を見出していくことが出来ればと考えている。

また中国をはじめ、東南アジアでも古酒が注目され始めており、これからさらに市場の拡大が見込まれている。

同社では、日本国内に眠っている古酒の適正な鑑定評価を行っており、通常の酒屋では手に入らないような珍しいお酒や古酒の仕入れ、販売を行っている。毎月約10,000本のお酒を扱っており、ヴィンテージウイスキーやワイン、ブランデー、それぞれに詳しい鑑定のプロが在籍している。

また、グループ全体では、日本の古物業界で4,500店舗を超える店舗と古物取引を行っており、他社にないネットワークを活用し、古酒を集められる環境を構築している。同社では同業他社、新規参入企業に査定トレーニングや酒販免許取得サポートなども行っており、贋作の撲滅とさらに透明化された公正公平な売買を行うことを最大のミッションとして掲げている。

開催概要

名 称：Lオークション

開催日時：2019年5月31日（金）13:00～18:00

開催場所：〒110-0005東京都台東区上野5-23-14 グリーンオーク御徒町4F

アクセス：JR「御徒町駅」徒歩3分

※参加・見学無料

URL：<https://l-auction.com/>

会社概要

社 名：株式会社蔵王

代表取締役：菊地 温以

所 在 地：〒540-0027 大阪府大阪市中央区錦屋町1-1-1 愛知ビル3階

主たる業務：お酒買取事業、貴金属ブランドお酒の販売買取事業、ブランド品催事事業

古物商免許：大阪府公安委員会許可第621112001163号

東京都公安委員会許可第306601306734号

酒類販売免許：全酒類卸売業免許

一般酒類小売業免許

通信販売酒類小売業免許

酒類販売媒介業免許

URL：<http://www.theou.co.jp/>



ジュエリービジネスの総合情報誌

Jewelryrist

ジュエリスト Vol.148 Jul.2019



The Best Jewelry 2019 Summer

- 伊東商店 / エスジェイジュエリー
- クリスティ / ジェムインターナショナル
- ジュエラリーサカイ / ジュエリー
- 東京貴宝 / ナガホリ
- ネットジャパン

提供：ナガホリ